

ぎょうだ郷土かるた—改訂版—の読み札を募集します

現在、市では「ぎょうだ郷土かるた—改訂版—」を制作しています。平成11年に作成した「ぎょうだ郷土かるた—復刻版—」の内、7札を新たに「足袋蔵」「田んぼアート」「忍城」「はにわ」「行田グルメ」「武蔵あばれ太鼓」「すずかけの木」をテーマとしました。

市内の小学生から絵札の募集を行ったところ516点の応募があり、次の方の作品が採用されました。今回は市民の皆さんから、採用された作品からイメージした読み札を募集しますので、ぜひご応募ください。

採用された絵札

【足袋蔵】



生産した足袋を保管しておくために建てられた。市内の中心部に点在しており、現在は足袋づくりに関する博物館や観光案内所などとして再活用されている。

西小学校6年 向井 玄真さん

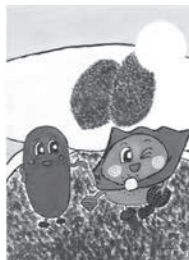
【忍城】



15世紀に成田氏によって築かれ、関東七名城の一つに数えられている。戦国武将の石田三成の水攻めに耐え抜いたことから「浮き城」とも呼ばれ、映画「のぼうの城」の題材にもなった。

埼玉小学校2年 野口 大耀さん

【行田グルメ(フライ・ゼリーフライ)】



フライは、小麦粉を水で溶き、鉄板の上で薄く焼きながら具材を入れ、ソースなどを付けて食べるもの。ゼリーフライは、おからなどを加え、丸めて素揚げし、ソースにくぐらせたコロッケ風の食べ物。

埼玉小学校5年 月俣 元さん

【すずかけの木】



南河原小学校の校庭にある樹齢90年を超える木。別名プラタナス。南河原地区のシンボルになっている。

南河原小学校5年 塚田 寧々さん

【田んぼアート】



古代蓮の里東側の田んぼに、色彩が異なる稲で文字や絵を描いている。平成27年には「最大の田んぼアート」として、ギネス世界記録に認定された。

泉小学校5年 小原 乃彩さん

【はにわ】



市内の古墳から出土された。また、さきたま古墳公園内にある「はにわの館」では、オリジナルのはにわを作ることができる。

南小学校5年 吉田 彩季さん

【武蔵あばれ太鼓】



南河原出身の武蔵武士、河原太郎・次郎兄弟の源平合戦一の谷の先陣物語を、和太鼓で表現している。

東小学校4年 深井 千愛さん

▶**応募資格** 市内在住、在勤、在学の方

▶**応募方法** 住所、氏名、電話番号、テーマに合った読み(「く」・「す」・「せ」・「つ」・「と」・「ほ」・「よ」のいずれかの文字から始めること。なお、頭文字と絵の組み合わせは自由で、文字数は17文字程度とする)を明記の上、平成30年1月19日(金)までに持参、郵送、FAX、Eメールのいずれかの方法で提出してください。【持参・郵送】〒361-0052 行田市本丸2-20 行田市教育委員会ひとつくり支援課【FAX】556-0770【Eメール】hito@city.gyoda.lg.jp

▶**問い合わせ** 同課生涯学習担当 ☎556-8319

行田市人権教育合同学習講演会

- ▶**日時** 平成30年1月27日(土)午後2時開演
- ▶**場所** 「みらい」文化ホール
- ▶**演題** 「ソーシャル・インクルージョンってなに?～優しさ溢れる未来のために～」
※ソーシャル・インクルージョンとは、社会的に弱い立場にある人々を排除、孤立させるのではなく、共に支え合い生活していこうという考え方
- ▶**講師** 菊池桃子さん(女優、戸板女子短期大学客員教授)
- ▶**対象** 市内在住の方
- ▶**入場料** 無料※入場整理券が必要
- ▶**定員** 250人(応募者多数の場合は抽選)
- ▶**申し込み** 1月10日(水)(必着)までに往復はがきに次の項目を記入し、郵送でひとつくり支援課。なお、申し込みの結果は、申込者全員に返信用はがきでお知らせします。
【往信用おもて面】〒361-0052 行田市本丸2-20 行田市教育委員会ひとつくり支援課
【返信用うら面】何も記入しないでください。

- 【返信用おもて面】①郵便番号 ②住所 ③氏名
- 【往信用うら面】①「行田市人権教育合同学習講演会希望」 ②住所、氏名、電話番号、年齢※2歳から未就学児までのお子さんのひととき保育を希望の場合は、お子さんの氏名、年齢、性別
- ▶**主催** 行田市、行田市教育委員会、行田市人権教育推進協議会、行田市PTA連合会、熊谷・秩父人権啓発活動地域ネットワーク協議会、熊谷人権擁護委員協議会行田部会
- ▶**その他**
 - ・はがきは一人1通までです。
 - ・記入していただいた個人情報につきましては本事業にのみ使用いたします。
 - ・市内の小・中学生が描いた人権ポスター展を同時に開催します。
- ▶**問い合わせ** 人権教育推進協議会事務局(ひとつくり支援課内) ☎556-8319

往信(おもて)	返信(うら)
郵便往復はがき 361-0052 往信	
行田市本丸2-20 行田市教育委員会 ひとつくり支援課 行	〈空欄〉 ※何も記入しないでください。

返信(おもて)	往信(うら)
郵便往復はがき 62 返信	
①郵便番号 ②住所 ③氏名	①行田市人権教育合同学習講演会希望 ②住所、氏名 電話番号、年齢

行田市民便利帳を改訂します

市では、市民の皆さんの暮らしに役立つ情報を分かりやすく提供するため市役所の各種手続きや地域の情報などをまとめた行田市民便利帳を作成・発行しています。

このたび、行田市民便利帳を、最新の情報に改訂することとなりました(平成30年3月発行予定)。今回も、印刷から発行までの経費を広告料で賄い、市の費用負担を伴わない官民協働事業として株式会社ゼンリンと協働で実施します。

広告を掲載していただける事業者を募集するため、株式会社ゼンリンが広告掲載のお願いに伺いますので、ご協力をお願いします。なお、広告掲載の申し込みは株式会社ゼンリンをお願いします。

▶**申し込み** 株式会社ゼンリン ☎523-4774【FAX】524-6694

▶**問い合わせ** 広報広聴課広報広聴担当(内線318)



平成25年に発行した行田市民便利帳